

アジアトピックリポート
1998.1

97年アジア通貨危機

東アジア9ヶ国・地域における背景と影響を分析する

福島光丘 滝井光夫 編

アジア経済研究所

97年アジア通貨危機

東アジア9ヶ国・地域における背景と影響を分析する

CONTENTS

エグゼクティブ・サマリー

第1章 総論：通貨危機のメカニズム	1
はじめに.....	1
第1節 アセアン通貨危機を巡る議論.....	1
第2節 マクロ経済政策からみた通貨危機.....	11
第3節 ポリシー・ミックス.....	13
第4節 日本の役割.....	23
第5節 今後の見通し.....	24
第2章 タイ：通貨危機の原因と早期回復の条件	29
はじめに.....	29
第1節 メキシコ通貨危機の教訓.....	30
第2節 高金利政策と金融・資本市場の開放政策.....	31
第3節 海外資金の流れが急激かつ大規模に変化.....	35
第4節 通貨ショックの影響.....	40
第5節 通貨ショックからの立ち直りの条件.....	41
第3章 タイ：通貨危機の産業への影響	44
はじめに.....	44
第1節 輸出産業への影響.....	45
第2節 輸入代替産業への影響.....	47
第3節 産業構造調整に向けた動き.....	49
第4節 今後の展望.....	49

第4章	インドネシア：過大対外債務に大きな代償	51
第1節	ルピア相場下落と政府の対応	51
第2節	ルピア相場下落の背景	53
第3節	マクロ経済の現状と通貨・金融危機のインパクト	62
第4節	IMF・世銀・ADBへの支援要請と経済健全化政策	69
第5節	むすび	70
第5章	マレーシア：通貨危機に強気の対応	73
はじめに		73
第1節	第1の局面	73
第2節	第2の局面	82
第3節	第3局面での本格的挑戦	84
第4節	むすび	86
第6章	フィリピン：景気過熱に至らず影響は軽度	88
はじめに		88
第1節	ペソ急落の影響とその対応	88
第2節	ペソ急落の要因	90
第3節	改善した経済ファンダメンタルズ	94
第4節	残された課題	99
第7章	シンガポール：最小限に抑えた通貨危機の影響	101
第1節	シンガポール・ドルの切り下げと政府の対応	101
第2節	アジア通貨危機がシンガポール経済に与える影響	105
第3節	なぜシンガポール・ドルへは投機資金が入りにくいのか	107
第4節	おわりに	110

第8章 香港：高まるペッグ制維持のコスト	112
第1節 通貨安定を支えたペッグ制.....	112
第2節 香港からアセアンへの資金の動き.....	113
第3節 香港ドルに対する投機.....	120
第4節 懸念される国際競争力の低下.....	121
第9章 中国：逃れられないアジア通貨危機の影響	124
はじめに.....	124
第1節 可能性低い中国人民元の再切り下げ.....	124
第2節 国有企業改革にも及ぶ影響.....	127
第3節 94年の人民元切り下げと通貨危機との関係について.....	128
第10章 台湾：アセアン諸国とは異なるファンダメンタルズ	134
はじめに.....	134
第1節 7月末以来の台湾元・株価の動き.....	134
第2節 台湾経済のファンダメンタルズーアセアン諸国との相違点.....	136
第3節 金融自由化の現状.....	138
第4節 むすび.....	139
第11章 韓国：財閥の倒産と通貨危機	141
はじめに.....	141
第1節 財閥の連続倒産.....	142
第2節 財閥の経営悪化.....	145
第3節 通貨危機.....	147
第4節 まとめ.....	148

第12章	まとめ：今後の展望と課題	150
------	--------------	-----

第1節	世界経済に占める東アジアの重要性	150
第2節	調整過程における今後の諸課題	152
第3節	日系企業の対応と課題	153
第4節	期待される日本のアブソーバー機能の拡大	155

付表		158
----	--	-----

<執筆者>

福島	光丘 (ふくしま みつお)	アジア経済研究所動向分析部	エグゼクティブ・サマリー
国宗	浩三 (くにむね こうぞう)	アジア経済研究所経済開発分析プロジェクトチーム部	第1章 (本文)
樹神	昌弘 (こだま まさひろ)	アジア経済研究所調査企画室	第1章 (データ)
平塚	大祐 (ひらつか だいすけ)	アジア経済研究所統計調査部	第2章
河森	正人 (かわもり まさと)	アジア経済研究所動向分析部	第3章
三平	則夫 (みひら のりお)	アジア経済研究所地域研究部	第4章
木村	陸男 (きむら みちお)	アジア経済研究所開発研修室	第5章 (本文)
熊谷	聡 (くまがい さとる)	アジア経済研究所経済開発分析プロジェクトチーム部	第5章 (データ)
野沢	勝美 (のざわ かつみ)	アジア経済研究所国際交流室	第6章
岩上	勝一 (いわかみ かついち)	日本貿易振興会 シンガポールセンター	第7章
石川	幸一 (いしかわ こういち)	日本貿易振興会海外調査部	第8章
本川	浩 (ほんかわ ひろし)	日本貿易振興会海外調査部	第9章
川上	桃子 (かわかみ ももこ)	アジア経済研究所 経済協力調査室	第10章
水野	順子 (みずの じゅんこ)	アジア経済研究所動向分析部	第11章
滝井	光夫 (たきい みつお)	日本貿易振興会海外調査部	第12章

機動分析情報事業の成果一覧

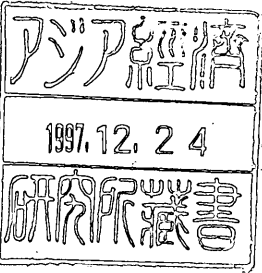
《アジ研トピックリポート》

- 総選挙を迎えるラオ政権－経済自由化とインド政治－ 平成8年3月
- 中東和平プロセスとイスラエルの経済戦略 平成8年3月
- 為替変動とアジア経済の対応
－グローバルマネー時代の成長戦略－ 平成8年3月
- アジア市場経済化の新局面－中国、モンゴルのケース－ 平成8年3月
- 北朝鮮の経済特区実験
－自主方針下での市場経済限定利用－ 平成8年3月
- 苦難の行進－金正日時代の政治経済展望－ 平成9年1月
- 香港返還と中国、台湾：一国家二制度の行方 平成9年1月
- キューバ：国際環境への適応と経済改革 平成9年3月
- メコン開発をめぐる動き 平成9年3月
- 展開急なインドネシア大統領後継問題 平成9年3月
- 中国の9大都市圏構想：こう変わる地域経済 平成9年3月
- アジア経済を点検する：共通の構造的課題に挑戦する9ヵ国 平成9年3月
- N G Oの現在：国際協力活動の現状と課題 平成9年7月
- 東アジアの長期経済見通し：次の10年も高成長は持続するか 平成9年7月
- 97年アジア通貨危機
－東アジア9ヶ国・地域における背景と影響を分析する－ 平成10年1月

《IDE Spot Survey》

- Exchange Rate Fluctuations and Asian Responses
－Growth Strategy in the Age of Global Money－ August 1996
- Hong Kong 1997－Society in Transition－ November 1996
- Forward? October 1995

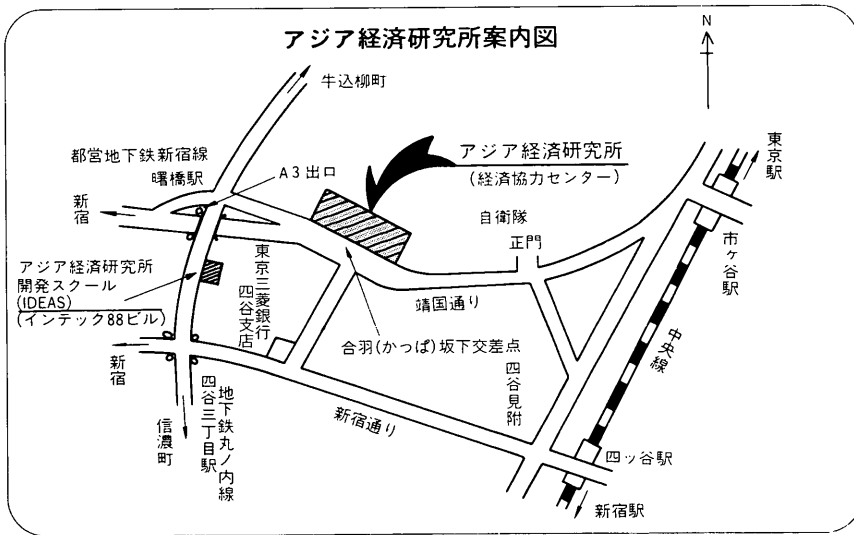
- One Country Two Systems—China’s Dilemma— March 1997
- Kim Jong Il’s North Korea—An Arduous March— March 1997
- Cuba’s Survival – Socialism with Reality – March 1997
- Examining Asia’s Tigers
—Nine Economies Challenging
Common Structural Problems— July 1997



お問い合わせの手引き

☎03-3353-4231(代) FAX 03-3226-8475

- ◆アジア経済研究所の活動全般、出版物、
講演会、講師の派遣について …………… 広報部広報課（内線612）
- ◆賛助会について …………… 広報部賛助会担当（内線611）
- ◆図書館の利用および発展途上国の
資料情報について …………… 資料・情報相談室（内線458）
- ◆統計資料について …………… 統計調査部統計企画解析課（内線511）
- ◆統計データの検索・製表のお申し込み
…………… 統計調査部電子検索課（内線530）
- ◆委託調査のお申し込み …………… 調査企画室（内線400）
- ◆開発スクール …………… 開発研修室（内線755）



アジア経済研究所

- 都営地下鉄新宿線曙橋駅（A3出口）から左手へ徒歩3分
- 営団地下鉄丸ノ内線四谷三丁目駅から徒歩10分
- JR四ツ谷駅四ツ谷口から徒歩15分
- JR市ヶ谷駅から徒歩15分

アジア経済研究所 開発スクール（IDEAS）

- 都営地下鉄新宿線曙橋駅（A4出口）から徒歩5分
- 営団地下鉄丸ノ内線四谷三丁目駅（出口4）から徒歩5分

ト 9 - 0 3 97年アジア通貨危機 東アジア9ヶ国・地域における背景と影響を分析する

発行 1997年12月19日
発行所 アジア経済研究所
〒162 東京都新宿区市谷本村町42
電話 03 (3353) 4231 F A X 03 (3226) 8475

無断複写・複製・転載等を禁じます。

制作 (有) 騰光社